

# 女性チャレンジ応援拠点だより 2019 5月

## 〇〇〇〇〇 コラム【「令和」の始まり、新チャレンジの始動！】〇〇〇〇〇

新しい時代が始まりました。10連休もすぎ、新年度も本格的に動きだします。季節は新緑清々しい薫風五月、新しいチャレンジに気がはやる方も多いのではないのでしょうか。はやる気持ちを押さえず、でも落ち着いて冷静に、無理はせず、でも努力はして、前進していきましょう。

そこで今年度は『“拠点女子”よろずトピック』と題して、みなさんの「努力」のアシストできそうな話題をお届けします！話題の範疇は「学び」、「出会い」、「つながり」です。これらに関する話題をランダムに毎月お送りいたします。

今回はそのスタート月。「学び」をメインで取り上げましょう。

チャレンジするにしろ、何をやるにしろ、わたしたちが生涯ともにするテーマです。

### ～『人それぞれの〈学び〉』～

「学び」には「学習」とは違う意味あいを感じられます。辞書によると「主体的かつ人間的な営みを含む意味あいに用いられることが多い」。〈主体的〉だから〈人間的な営み〉になるはずですが、いいキャッチコピーを作ろうと、電車の中でもどこでも広告に注目する人と、そうでない人とは、言葉のセンスに差が出てきそうです。「学び」が「習慣」と関係していることは見当がつきます。物事がうまく運ぶ、逆に小さなミスがよくある、そのどちらにも、必ず要因があります。多くの場合は一見ささいな、でも重大な差になる、行為、言動です。その背景または下地に「習慣」があるのではないのでしょうか。

拠点の利用者のお一人がそうでした。中学時代からずっと日記を書かれているそうです。内容は、日々の出来事よりも、いろいろな想いや考えを綴ってきたといいます。ある意味、自問自答ノートにあたるでしょう。それを25年も続けているとのことですから、そこで合点がいました。拠点にも、ずっと継続的に来られているのです。その結果、人との出会いがあり、仕事の小さなチャレンジにつながり、ご本人のペースで、少しずつ未来を拓いていらっしゃいます。



初々しい若草の季節、これまでの習慣を見なおし、学びの質を高めて、チャレンジの仕方・進め方に〈自分ならではの〉度合いを高めていきましょう。よいことは続け、あらためることは今月中にあらため、新しいチャレンジに向けて、動いていきましょう。見なおし作業を、拠点でされるのも一考です。扉を開いて、みなさまのご利用をお待ちしております。

※6月以降開催予定のワークショップ&交流会、ミニサロンの情報も間もなく広報開始します！チラシ・HPほか、LINE@やFacebookで先行発信しますのでご登録を忘れずに♪

★LINE@やっています！

友だち追加→検索画面から、ID「@qfw3172h」です♪

または、こちらから→



## 女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4階

電話&ファックス：06-7659-9640

メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営団体：

大阪市男女いきいき財団  
正式名称 (一財)大阪市男女共同参画のまち創生協会

### ※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ～ 12:30	18:00 ～ 20:00	13:00 ～ 15:00	10:30 ～ 12:30	13:00 ～ 15:00

※開室時間内は自由に入出入りいただけます。  
お気軽にお立ち寄りください。

